

**2015 年度入学生から開始した 6 年間一貫新カリキュラムにおける教育効果の
検証—CBT・OSCE・各学年定期試験・卒業試験結果による比較研究—**

1. 研究の対象

2010 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日に在籍した学生の方（未卒業生は含まない）を対象とします。

※2015 年度入学生（新カリキュラム開始年度入学生）を中心とした教育効果についての比較解析を行います。2024 年度卒業生までの経過を研究調査するため、在学生の情報は取り扱いませぬ。

2. 研究目的・方法

研究目的：秋田大学医学部医学科では、2015 年度入学生から全国に先駆けて、基礎医学・臨床医学・医療行動科学を統合した 6 年間一貫の新カリキュラムを導入しました。本カリキュラムでは、1 年次からの早期臨床教育、断続的な医療面接・チーム医療教育を始め、知識・技能・態度の統合的育成を目指した教育内容の構築をおこなってきました。新カリキュラムで学んだ 2020 年度から 2024 年度の 5 学年の医師国家試験合格率の平均は、国公立大学中で全国第 1 位を記録し、教育改革が学生の学修成果と臨床応用力の向上に大きく寄与したことを示しましたが、どの学習段階・評価実績がこの成果に関与したかが明らかではありませんでした。本研究では、今後の教育改善に向けた詳細な検証と科学的根拠の提示と検討を目的にしています。

研究方法：（1）研究デザイン：後ろ向き観察研究（既存教育評価データの二次利用、介入なし）

（2）使用データ：CBT 総合得点・領域別得点、OSCE 総合得点・ステーション別得点、各学年定期試験および卒業試験の総合得点、学年、年度、性別、年齢（学年時）※氏名、学籍番号、住所、その他個人識別情報は収集しません。

（3）解析方法：学年間・年度別の得点比較、CBT と OSCE 間の相関・回帰分析、年次推移の分散分析および線形混合モデルによる経年比較、または分割時系列デザインを用いた 2015 年度前後での比較を行います。

研究実施期間：研究実施許可日～2029 年 3 月 31 日

試料・情報の利用及び提供開始予定日：2026 年 4 月 10 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いる情報：

CBT 総合得点・領域別得点、OSCE 総合得点・ステーション別得点、各学年定期試験および卒業試験の総合得点、学年、年度、性別、年齢（学年時）

※氏名、学籍番号、住所、その他個人識別情報は収集しません。

対照表の作成について：

対照表作成作業は学務課内で解析技術を持つ研究者が指導しながら行い、対照表は学務課のみで保管し、学務課外の研究者は、どの個人の成績かを直ちに特定できない情報だけを扱います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて対象学生さんもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生の皆さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：長谷川 仁志（秋田大学医学教育学講座 教授）

担当者：木村 匠（秋田大学医学教育学講座 技術専門員）

住所：〒010-8543 秋田市本道 1 丁目 1-1 秋田大学医学部医学教育学講座

電話：018-884-6096（内線 6096）

E-mail：medicaledu@med.akita-u.ac.jp

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽瀨 友則